



奥本隆一 議員

広陵町民の方限定! 住民票など証明書宅配へ

足腰が痛くて外出がつらい、体調が悪くて役場まで行けないといふ高齢者や障がいの方のために、住民票や戸籍謄本などの各種証明書を、お電話一本で職員がご自宅までお届けする「住民票等証明書宅配サービス」を提案します。

平岡町長 「人にやさしいまちづくり」の基本理念に配慮したご提案、誠にありがとうございます。これらの証明書類の発行は、民生委員や障がい者相談員あるいは、介護・障がいの事業者などの福祉サービスの分野に担当ていただければ最善と考えるものであります。行政としては、昨今問題となつていておりすまし請求」を防止し、個人の権利を保全するためのセキュリティーの構築に努めるべく、さらに「より良きもの」に積極的に改革してまいりたいと存じますので、ご理解をお願いします。



中学校給食実施に向けた 事業計画について

平成25年度の施政方針で中学校給食については、給食実施に向けての「中学校給食運営委員会」を立ち上げ、検討から実施に向けた方針がなされ、また所用の予算も計上された。今後の事業計画及び実施時期について伺いたい。

安田教育長 平成25年度当初予算において、給食の方式を自校方式として、測量・設計委託料等を予算計上させていただいております。建築場所につきましては、現校舎にスマートに接続できる場所とし、1階部分を調理室とし、2階部分を200人が食育を学ぶ特別教室とし、弁当持参も選択できる方式を考えています。

平岡町長 遅れていた中学校給食です。発育途上にある中学生に、食の教育と共に日本一の中学校給食を実現しようではありませんか。広陵町の責務として頑張つてまいりますので、ようしくお願ひいたします。



堀川季延 議員

幼稚園の統廃合について

町の総合計画では、平成28年度を目標に幼稚園を5園とし、各小学校区に1園とするため西幼稚園と西第一幼稚園の統廃合への取り組みが始まろうとしているが、建設に向けての今後の予定はどうか。

安田教育長 現在ある幼稚園のうち、西、西第一、北幼稚園は築40年前後が経過しており、老朽化による立て替えを検討中で、今後、整備のための委員会を立ち上げ、地元と協議を重ね用地を決定したい。今年に建設計画がまとまれば、次年度以降に建築を進めたい。

平岡町長 今回の廃止検討バス路線については、通勤通学者、移動手段を持たない高齢者や子どもにとつて貴重な移動手段であり、朝夕は1時間に3便運行しており、廃止となつた場合、広陵元気号での補完は困難です。

この路線を維持するには、町が独自に補助を行うか、広域での隣接市町の連携による補助が必要です。既存路線を継続運行できるよう、奈良県地域交通改善協議会で、県並びに関係市町及び機関と協議します。

バスは、町内の方はもうより、巣山古墳などの史跡目当てや町外からの通勤者もたくさん利用している。何とか現状を存続できるよう努力してほしい。

また、将来を考えた場合、町もしくは近隣市町と連携して、住民の通勤・通学等の利便を図る必要がある

と思うが、元気号や議会が提唱するデマンド式乗合タクシーも踏まえどのように考えているのか。

問 町内路線バスの一部が廃止の検討をしているとの新聞記事があり、本町も県地域交通改善協議会に参加していると思うが、どのような話しがでているのか伺いたい。竹取公園東から大和高田市方面への路線

路線バスの運行について

◆その他質問事項
○図書館の
貸し出しに
ついて

